

授業科目 専門ベースボール型球技 II

【担当教員名】 佐藤 和也	対象学年	4	対象学科	スポ
	開講時期	後期	必修選択	選択
	単位数	1	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
○	◎	◎	◎	◎
【概要・一般目標：G10】 野球に関するより高いレベルでの技術、戦術について学び、質の高いゲームを実践しながら習得していく。 野球中級者レベル以上を対象にした様々な指導方法を学ぶ。 また、野球に効果的なウォーミングアップ・トレーニング方法についても学ぶ。				
【学習目標・行動目標：SBO】				
<ol style="list-style-type: none"> 1. 野球の競技特性を理解し、より高いレベルへのコーチングを学ぶ。 2. 野球のより高いレベルでの基礎技術、指導法を学ぶ。 3. 野球のより高いレベルでの連携技能、指導法を学ぶ 4. 野球のより高いレベルでの戦術、指導法を学ぶ。 5. 野球に効果的なトレーニング方法についてを学ぶ。 6. ゲーム等の総合練習を通してより高い競技能力、指導力を高める。 				
回数	授業計画・学習の主題		SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	トップレベルに対するコーチング理論		1	
2	各ポジションの専門的な役割		2	
3	ゲームの中の様々な場面での状況判断		2, 3	
4	野球に効果的なウォーミングアップ・トレーニング方法		5	
5	コーチング実践（1）守備についてのコーチング		2	
6	コーチング実践（2）打撃についてのコーチング		2	
7	コーチング実践（3）ピッチャーに対するコーチング		2	
8	コーチング実践（4）場面での状況判断、キャッチャーに対するコーチング		2	
9	コーチング演習（1）ゲーム中の様々な場面での状況判断		2, 3	
10	コーチング演習（2）野球に効果的なウォーミングアップ・トレーニング方法		5	
11	ゲーム中のコーチング（タイム・選手交代）		4	
12	勝利のためのコーチング理論（1）攻撃のセオリー		2, 3, 4, 5	
13	勝利のためのコーチング理論（2）守備のセオリー		2, 3, 4, 5	
14	勝利のためのコーチング理論（3）配球のセオリー		2, 3, 4, 5	
15	勝利のためのコーチング理論（4）チームマネジメント		1	
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>
教科書 (必ず購入する書籍)				<発行年・価格 他>
参考書				
その他の資料				
【評価方法】 出席状況、授業態度、技能、知識、理解力から総合的に判定する。		【履修上の留意点】		